

人々の寝静まりて、更け渡るま夜中に、風もやみ雨
の音も聞えなくなつたから、何時の間に雪
みて翌朝雨戸を押しあけて見れば、やうな四方の山
に變つた一面銀世界になつて居る。早やげん関には牛
乳配達の足跡がある。枯木は春の盛りの花の様で
はうきを立てた様な枯木は春の盛りの花の様で
ある。の中には黄や赤の小菊が、今を盛りと咲いて
居る。小屋の後には柿の木があつて、大きな實が枝もた
わお程なつて居る。すんだ小川が、おびをひいた
家の前には水のよくすんだ小川が、おびをひいた
やうに流れて居る。犬が雪の中を勇ましくかけまはるのもおもしろい。
枯木・黄や赤の菊・赤い柿の實・清い流れの小川・
これ等はどれも初雪にかざられて昨日の景色とまる
で變つてゐる。一寸か二寸の雪が僅かな時間の
晩の内にこんなに外はない。自然の力の一大
なるに驚くより外はない。

初雪